



2022年11月17日

(令和4年)

東京税関成田航空貨物出張所



2022年10月 東京税関成田航空貨物出張所



成田空港貨物取扱量

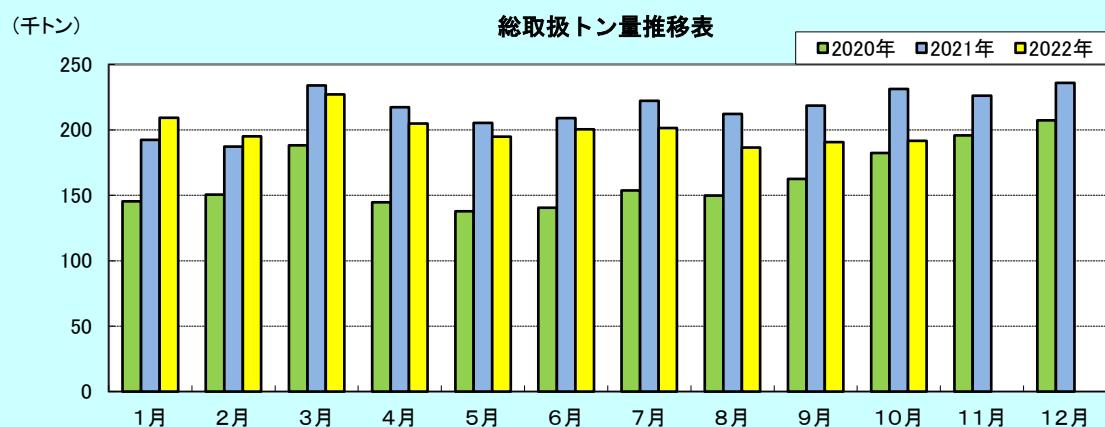
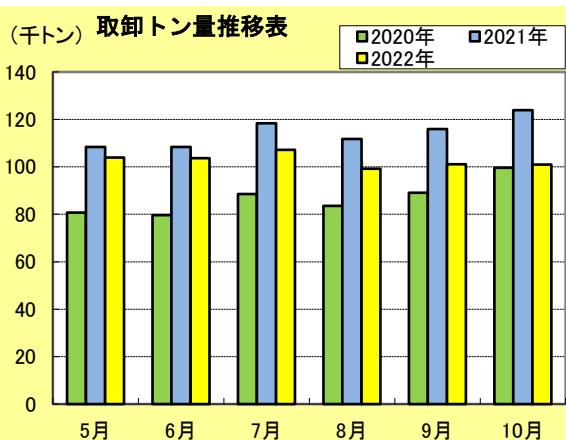
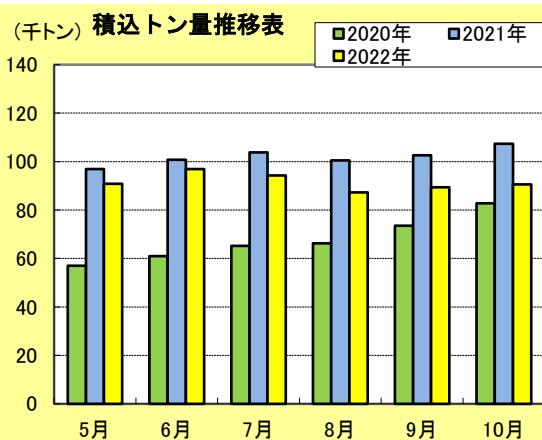
総取扱量が8か月連続で減少

概要

2022年10月の成田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量	191,519トン	(対前年同月比)	17.2%減
積込量	90,530トン	(同)	15.7%減
取卸量	100,989トン	(同)	18.5%減

となり、対前年同月比でみると総取扱量、積込量は8ヵ月連続で、取卸量は7ヵ月連続でマイナスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関（成田航空貨物出張所）の資料による旨を注記してください。

2. 本資料の問い合わせは、東京税関成田航空貨物出張所通関総括第2部門（TEL0476-32-6116）までお願いします。



地域別通関動向

● 輸出量

成田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

成田 地域 通関 22, 937トン(対前年同月比 **17. 5%減**、シェア 36. 3%)

その他地域通関 40, 183トン(同 **16. 0%減**、同 63. 7%)

となり、成田地域通関分は10ヵ月連続で、対前年同月比がマイナスとなった。

● 輸入量

成田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

成田 地域 通関 58, 391トン(対前年同月比 **23. 9%減**、シェア 82. 3%)

その他地域通関 12, 518トン(同 **6. 4%減**、同 17. 7%)

となり、成田地域通関分は6ヵ月連続で、対前年同月比がマイナスとなった。



仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 27, 410トン(対前年同月比 **13. 7%減**)

取卸量 30, 080トン(同 **11. 0%減**)

となり、積込量、取卸量ともに8ヵ月連続で、対前年同月比がマイナスとなった。(シェア30.0%)



生鮮・ドライ取卸貨物動向

2022年10月の成田空港で輸入された貨物(成田地域通関分)を生鮮貨物、ドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 7, 549トン(対前年同月比 **17. 5%減**、シェア 12. 9%)

ドライ貨物 50, 842トン(同 **24. 8%減**、同 87. 1%)

となり、ドライ貨物は5ヵ月連続で、対前年同月比がマイナスとなった。

生鮮貨物は、肉(対前年同月比**42. 4%減**)、野菜(同**34. 0%減**)等の減少により、9ヵ月連続でマイナスとなった。

成田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2022年10月			2021年10月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
成田空港輸入貨物量	58, 391	76. 1%	100. 0%	76, 765	131. 6%	100. 0%
生 鮮	7, 549	82. 5%	12. 9%	9, 145	87. 3%	11. 9%
ドライ	50, 842	75. 2%	87. 1%	67, 620	141. 3%	88. 1%